



無線/有線LANの運用管理を“確実”に！

長期的な視点で選ぶなら 「HPE Aruba Networking」

オフィスのネットワークが、いま変わろうとしています。テレワークの普及によるオフィス空間の再設計によりフリーアドレス化が増えたり、工場・倉庫などでのタブレット端末の導入が進んだことで、無線LANを中心とするネットワークが求められています。こうしたニーズに対応するのが「HPE Aruba Networking」です。無線/有線LAN機器をクラウドで統合管理・監視できるソリューション「HPE Aruba Networking Central」により、効率的で確実なネットワーク管理を提供します。

段階的に導入でき、 環境変化にも柔軟に対応するAruba

HPE Aruba Networkingのアクセスポイント (AP) 製品は、すべて同一アーキテクチャです。そのため、オンプレミス型コントローラ、クラウド型コントローラ、仮想コントローラのいずれの無線LAN構成であっても利用できます。お客様の利用環境に応じて柔軟に構成できるため、段階的に無線LANを導入する場合でも、既存の投資が無駄になりません。



クラウド上で無線/有線LANを統合管理「HPE Aruba Networking Central」

クラウド型なので、スピーディーに導入可能。

クラウド上で各種設定ができるため、多拠点展開の場合でも、スピーディーに導入できます。運用時において、万が一クラウドとの接続が切れてもネットワークに影響を与えることもありません。接続履歴や機器の動作状態、認証ログなど、ネットワーク管理のための詳細なログも確認できます。

AIがトラブルの予兆を判断、担当者の運用負荷を軽減。

これまでは、例えば機器から得られるログやデータをネットワークのエキスパートが確認し、トラブルの予兆などを発見し対応しなければなりません。そうした予兆をAIが判断し、どう対応すればよいのかをアドバイスしてくれるため、スキルの高い専任の担当者を配置する必要がなくなります。



大規模導入にも豊富な実績。

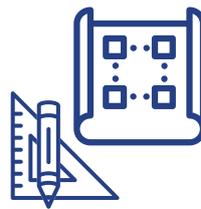
ネットワークのことなら KELにお任せください。

HPE Aruba Networkingの「ゴールドパートナー」である兼松エレクトロニクス(KEL)には、認定資格を有するエンジニアが多数在籍しています。また、長年の無線/有線LAN構築により、大規模導入においても豊富な実績を有しています。「設備工事」が重要な要素を占めるネットワーク環境整備において、ビル管理会社などとの折衝を含めた事前準備から、内製化による設定・設置、導入後の保守までワンストップでご支援します。



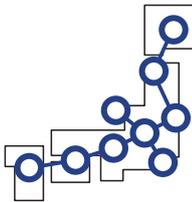
電波調査で、 最適な構成を提案

事前のお打合せやAP設置後の電波調査などにより、お客様に適した詳細設計、APの配置をご提案します。



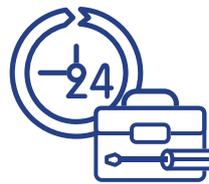
設定、設置等は内製化。 工事全体を管理

設計、機器の設定・設置はKELグループで内製化。有線LAN工事が必要な場合でも、工事全体をしっかりと管理します。



全国展開も可能な プロジェクト力

支店や地方拠点を含めた大規模ネットワーク構築の場合でも、KELグループの拠点網により、日本全国どこでも対応できます。



24時間365日、 LAN関連をトータルに保守

AP、スイッチから、管理ツールである「HPE Aruba Networking Central」まで、LAN関連のトータルな保守を、24時間365日対応します。

プロジェクト事例

多拠点店舗展開

全国約300の拠点を10カ月で移行。数千台規模のAPを、有線LANを含めて一元管理しています。

多拠点オフィス展開

KELが設計し、20以上の拠点にはお客様が主体となって展開。有線LANと無線LANを統合管理しています。

大規模保守

5拠点にある有線LANと無線LAN(AP2000台)に対し、管理ツールのサポート、認証基盤、保守サービスを行う。

KEL
KANEMATSU ELECTRONICS LTD.

<https://www.kel-aruba.com/>

兼松エレクトロニクス株式会社
ビジネス戦略・アライアンス統括室

〒104-8338 東京都中央区京橋 2-13-10 TEL :03-5250-6169 E-mail: kelzt-aruba@ml.kel.co.jp